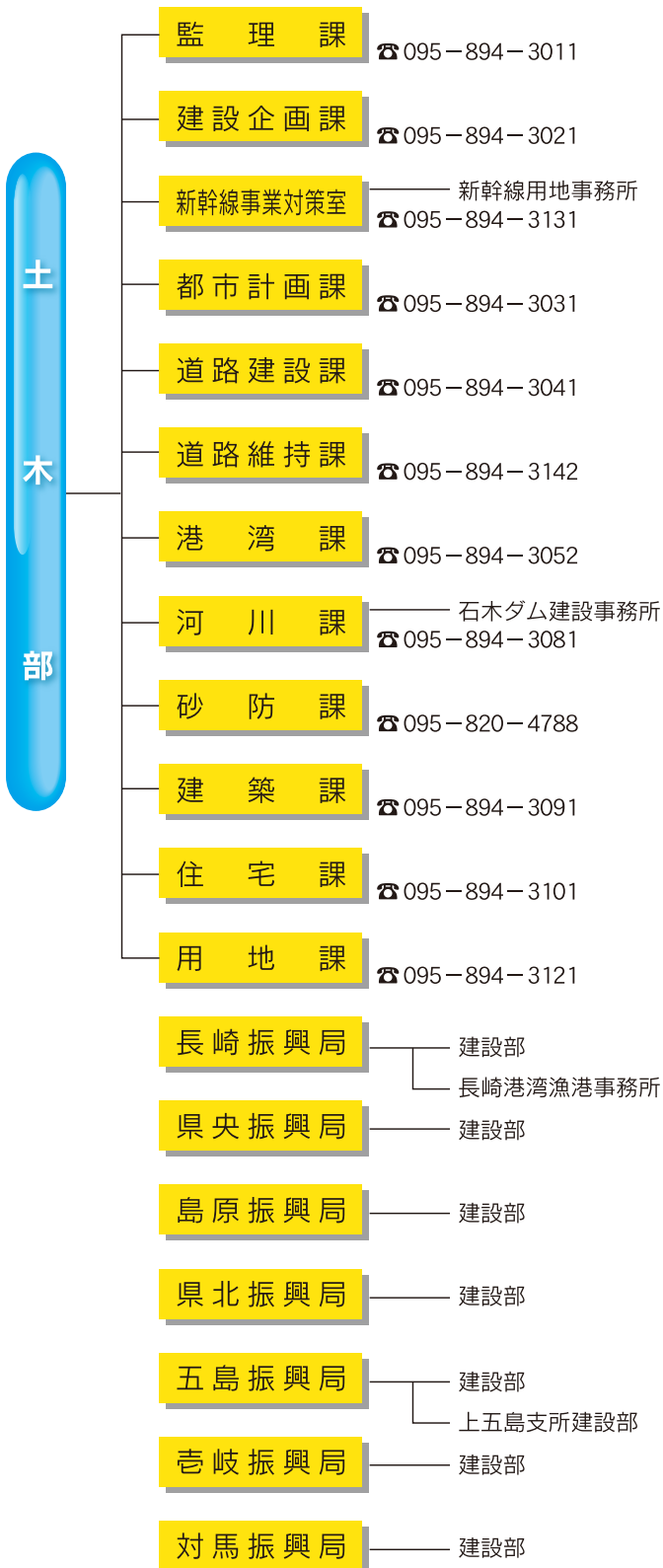


資料

1 県土木部の組織

～組織及び関係職員現員表～

(1) 土木部機構図



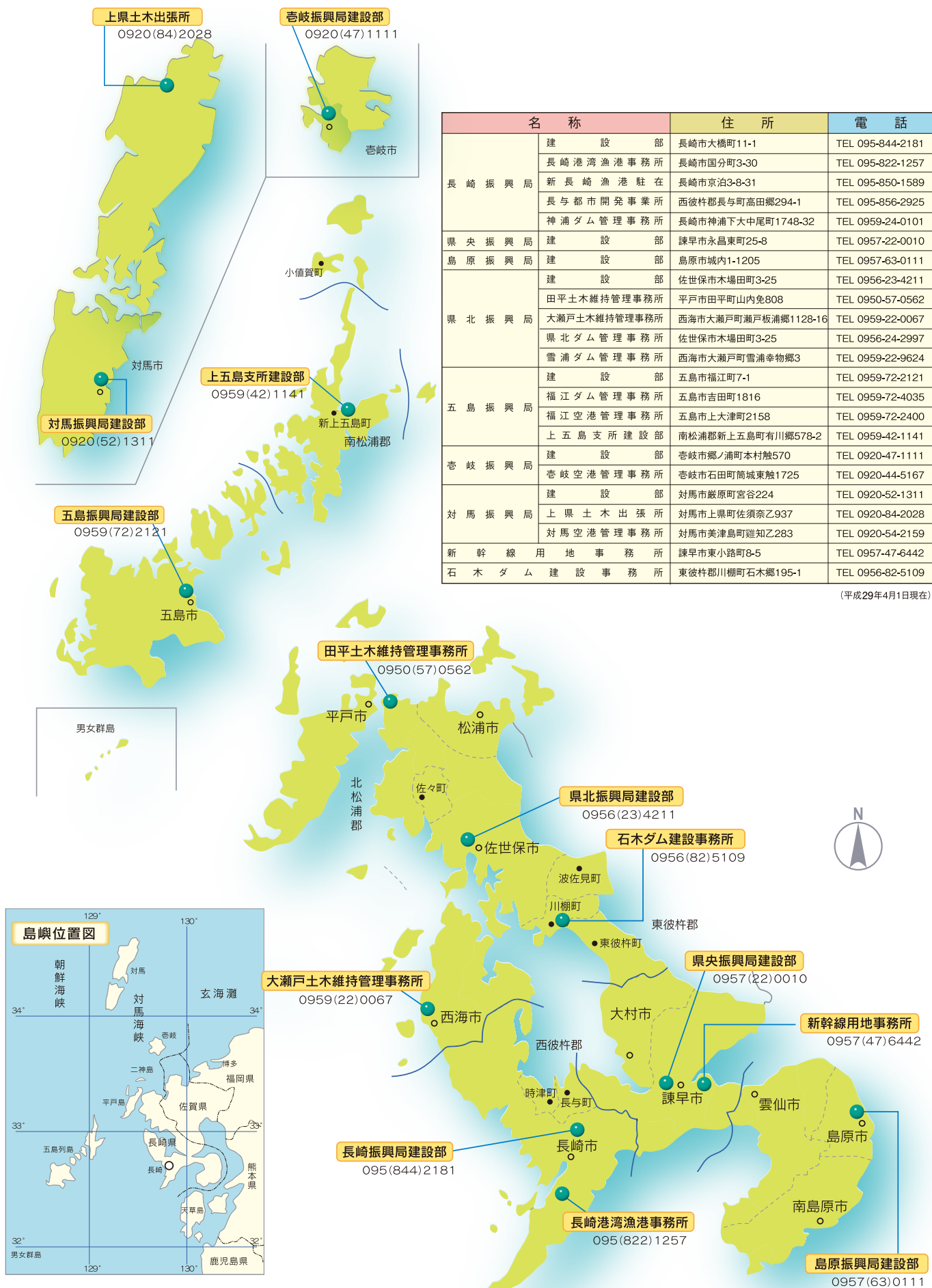
(2) 土木部関係職員現員表

(平成29年4月15日現在)

所 属	事務職員	技術職員	現業職員	合 計
監理課	21	10	0	31
建設企画課	7	22	0	29
新幹線事業対策室	2	3	0	5
都市計画課	8	15	0	23
道路建設課	5	15	0	20
道路維持課	3	11	0	14
港湾課	11	19	0	30
河川課	13	17	0	30
砂防課	0	9	0	9
建築課	7	34	0	41
住宅課	6	14	0	20
用地課	14	0	0	14
本庁計	97	169	0	266
長崎振興局建設部	26	60	3	89
長崎振興局長崎港湾漁港事務所	28	24	1	53
県央振興局建設部	15	44	2	61
島原振興局建設部	15	34	3	52
県北振興局建設部	41	101	7	149
五島振興局建設部	16	19	1	36
上五島支所建設部	7	16	2	25
壱岐振興局建設部	10	13	2	25
対馬振興局建設部	17	28	3	48
新幹線用地事務所	14	0	0	14
石木ダム建設事務所	5	5	0	10
地方機関計	194	344	24	562
合 計	291	513	24	828

※併任職員を除く

2 地方機関管内図



3 平成29年度県土木部予算の概要

1 平成29年度土木部関係予算の概要

(単位：千円、%)

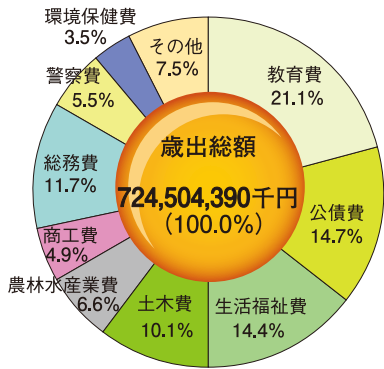
区 分	平成28年度予算額		平成29年度予算額		比 較	
	事業費(A)	構成比	事業費(B)	構成比	増減額(C)【(B)-(A)】	増減率(B)/(A)
2 総務費	12,489,755	13.20	21,485,995	21.29	8,996,240	172.03
2 企画費	12,489,755	13.20	21,485,995	21.29	8,996,240	172.03
1 企画総務費	217,738	0.23	221,531	0.22	3,793	101.74
6 交通政策費	12,272,017	12.97	21,264,464	21.07	8,992,447	173.28
8 土木費	75,228,152	79.54	72,906,427	72.22	△ 2,321,725	96.91
1 土木管理費	2,791,276	2.96	2,484,282	2.46	△ 306,994	89.00
1 土木総務費	772,050	0.82	894,143	0.89	122,093	115.81
2 用地総務費	772,998	0.82	737,369	0.73	△ 35,629	95.39
3 建築指導費	1,246,228	1.32	852,770	0.84	△ 393,458	68.43
2 道路橋りょう費	38,997,280	41.22	36,684,747	36.35	△ 2,312,533	94.07
1 道路橋りょう総務費	552,483	0.58	612,476	0.61	59,993	110.86
2 道路維持費	10,233,684	10.82	9,848,192	9.76	△ 385,492	96.23
3 道路舗装費	2,848,879	3.01	2,216,285	2.20	△ 632,594	77.79
4 道路改良費	22,738,144	24.04	21,743,258	21.54	△ 994,886	95.62
5 橋りょう費	2,624,090	2.77	2,264,536	2.24	△ 359,554	86.30
3 河川海岸費	15,578,911	16.47	14,711,493	14.58	△ 867,418	94.43
1 河川海岸総務費	639,652	0.68	675,354	0.67	35,702	105.58
2 河川費	4,179,301	4.42	3,995,415	3.96	△ 183,886	95.60
3 河川開発費	3,403,588	3.60	3,035,714	3.01	△ 367,874	89.19
4 砂防費	6,520,538	6.89	6,233,619	6.18	△ 286,919	95.60
5 海岸費	835,832	0.88	771,391	0.76	△ 64,441	92.29
4 港湾空港費	6,407,367	6.78	7,580,934	7.50	1,173,567	118.32
1 港湾空港総務費	614,064	0.65	649,067	0.64	35,003	105.70
2 港湾費	4,916,470	5.20	5,848,198	5.79	931,728	118.95
3 空港費	876,833	0.93	1,083,669	1.07	206,836	123.59
5 都市計画費	8,325,979	8.80	8,440,624	8.36	114,645	101.38
1 都市計画総務費	169,148	0.18	205,796	0.20	36,648	121.67
2 都市改造費	7,683,903	8.12	7,793,682	7.72	109,779	101.43
3 公園費	472,928	0.50	441,146	0.44	△ 31,782	93.28
6 住宅費	3,127,339	3.31	3,004,347	2.97	△ 122,992	96.07
1 住宅総務費	132,013	0.14	134,272	0.13	2,259	101.71
2 住宅整備費	2,995,326	3.17	2,870,075	2.84	△ 125,251	95.82
11 災害復旧費	2,175,000	2.30	2,175,000	2.15	0	100.00
2 公共土木施設災害復旧費	2,175,000	2.30	2,175,000	2.15	0	100.00
1 河川等災害復旧費	2,160,000	2.28	2,160,000	2.14	0	100.00
3 港湾災害復旧費	15,000	0.02	15,000	0.01	0	100.00
12 公債費	214,811	0.23	0	0.00	△ 214,811	0.00
1 公債費	214,811	0.23	0	0.00	△ 214,811	0.00
1 元利償還金	214,811	0.23	0	0.00	△ 214,811	0.00
一般会計合計	90,107,718	95.27	96,567,422	95.66	6,459,704	107.17
港湾施設整備特別会計	3,159,058	3.35	3,000,347	2.98	△ 158,711	94.98
港湾整備事業会計	1,326,717	1.41	1,374,123	1.37	47,406	103.57
合 計	94,593,493	100.0	100,941,892	100.0	6,348,399	106.71

平成29年度 土木部関係予算の新規事業

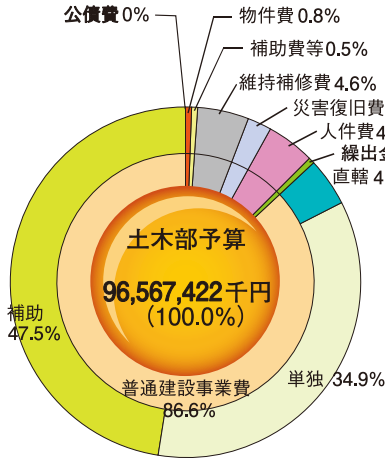
事業名	29年度当初	事業内容	担当課
新規 松が枝地区再開発構想検討事業費	16,200千円	長崎港松が枝埠頭2バース化の実現に向け、背後の土地利用について、民間事業者の参入を促すまちづくりの構想を検討	建設企画課
新規 降水予測による洪水指標作成事業費	4,640千円	気象庁が発出している降水ナウキャストから河川氾濫の危険性を予測し、市町へ情報提供するシステムを構築(H29:洪水予想指標の作成)	河川課

2 平成29年度土木部の予算

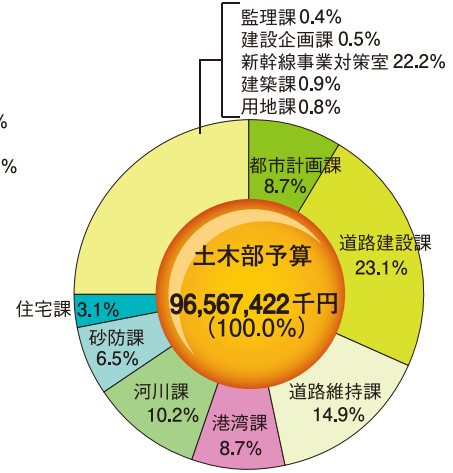
(1) 款別内訳



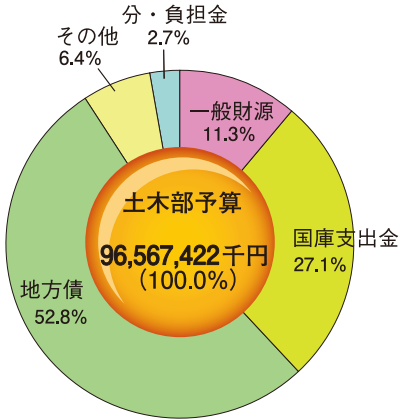
(2) 土木部予算性質別内訳



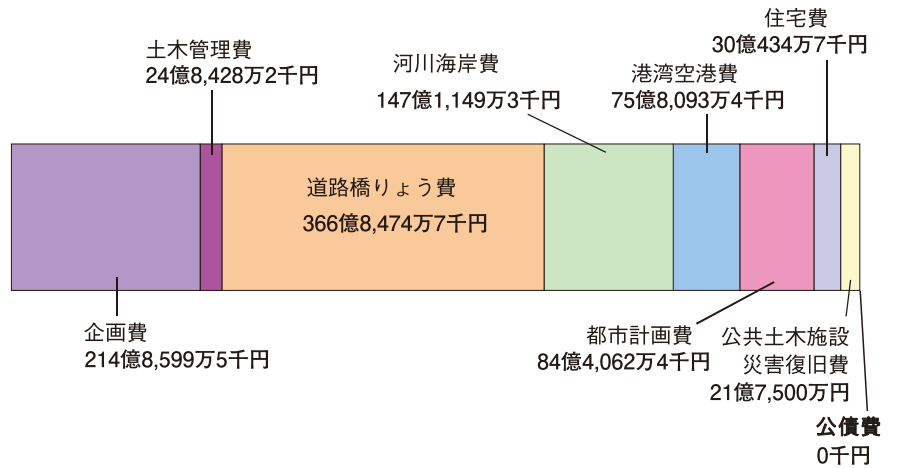
(3) 各課別内訳



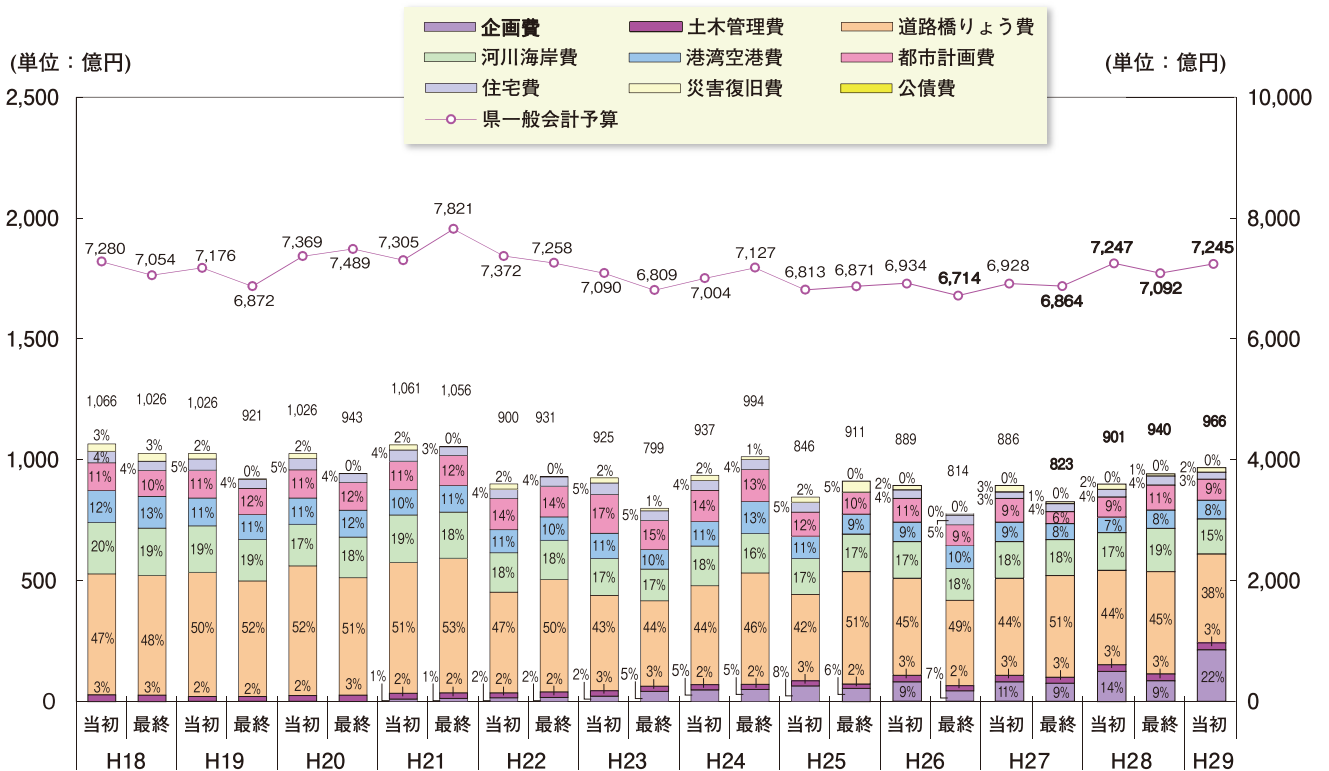
(4) 土木部予算財源内訳



(5) 事業別予算



(6) 土木部当初予算（一般会計）、
県予算（一般会計）の推移



4 長崎県の各種事業の整備状況

長崎県の各種事業の整備状況（全国との比較）

項目	指標	整備状況			箇所数・延長			摘要
		長崎県	全国平均	全国比	長崎県	全国	全国比(%)	
道路(国道・県道)	改良率(%)	70.1	73.3	0.956	185路線	13,661路線	1.3	道路統計年報2016(H27.4.1現在)
	整備率(%)	58.0	59.9	0.968				
河川	整備率(%)	56.0	—	—	376河川	21,145河川	1.8	H28年度末
海岸(港湾局所管)	整備率(%)	64.1	—	—	229箇所	1,701箇所	13.5	H28年度末(全国箇所数は平成26年度現在)
海岸(氷管理・国土保全局所管)	整備率(%)	55.6	—	—	288箇所	3,060箇所	9.4	H28年度末(全国箇所数は平成26年度現在)
地すべり	整備率(%)	54.0	—	—	189箇所	—	—	H28年度末
急傾斜	整備率(%)	27.3	—	—	4,157箇所	—	—	H28年度末
土石流危険渓流	整備率(%)	14.5	—	—	2,239箇所	—	—	H28年度末
街路	整備率(%)	72.4	63.8	1.138	619km	72,521km	0.8	H27年度末(全国はH27「都市計画年報」)
都市公園	一人当り公園面積(㎡/人)	13.7	10.3	1.330	1,200	106,849	1.1	H27都市公園等整備現況調査
住宅	公的住宅整備率(%)	6.7	5.4	1.24	—	—	—	H25 住宅・土地統計調査

港湾	指標	長崎県整備状況	箇所数全体	箇所数整備済	長崎県管理の港湾数/81港 H27年度末
	岸壁整備率(%)	94%	194	183	

- 改良率(道路): 車道幅員5.5m以上延長/道路の実延長
- 整備率(道路): 整備済延長/道路の実延長 整備済延長=規格改良済延長-混雑度1.0以上の延長
- 整備率(河川、海岸): 整備(改修)済延長/整備(改修)が必要な実延長
- 整備率(砂防、地すべり、急傾斜): 対策済箇所数/危険箇所数(要整備箇所)
- 整備率(街路): 整備済延長/都市計画決定延長



長崎県の日本一・世界一(土木部関連)

～長崎県の日本一・世界一 part.11(平成20年3月、長崎県広報広聴課作成)より抜粋～

グラバー邸	日本最古	文久3年(1863年)建築されたグラバー邸は、現存する木造洋館としては日本最古
大浦天主堂	日本最古	長崎市南山手町の大浦天主堂は、日本に現存する最古の天主堂。慶応元年(1865年)2月19日落成、献堂設計はジラール、フーレ両フランス人神父、施工は小山秀による(国宝指定)
出島橋	日本最古	長崎市の中島川下流に架かる出島橋は明治23年(1890年)に作られ、現役として使用されている鉄橋としては日本最古
高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅	日本最古	高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅(大正5年(1916年)建設、地上7階、地下1階)は、現存する鉄筋コンクリート造高層アパートとしては日本最古(ただし、現在人は住んでいない)
生月大橋	世界最大	平成3年(1991年)7月完成した生月大橋の中央径間400mは三径間連続トラス橋としては世界最大
オランダ商館	日本初	慶長14年(1609年)、平戸市に建設されたオランダ商館は、日本で初めて作られたヨーロツパ様式の建物
興福寺	日本初	元和9年(1623年)、長崎在留の唐人たちが宗教行事を行う場として創建したのが興福寺の始まりで、日本で最初の唐寺
近代都市計画	日本初	万延元年(1860年)11月、大浦埋め立て地に、外国人の設計による地割りが行われ、道路幅、敷地寸法をそろえ、下水路を設けた。整然とした都市計画が横浜よりも一足早く行われた。
アスファルト道路	日本初	長崎市のグラバー園内のリンガー邸前の林の中のアプローチは、イギリス人の貿易商トーマス・B・グラバーの息子・倉場富三郎がつくらせた日本初のアスファルト道路。
眼鏡橋	日本初	寛永11年(1634年)、唐僧黙子如定(もくすによしょう)により架けられた眼鏡橋は、日本初のアーチ構造石橋
鐵橋	日本初	長崎市浜町と築町の間に架かる鐵(くろがね)橋は、明治元年(1868年)8月1日完成した日本最初の鉄橋(現在の橋は改築されたもの)
西海橋	日本初	佐世保市針尾と西彼半島を結ぶ西海橋は、我が国初の上路式プレストアーチ橋(総延長316.26m、中央径間216m)。昭和30年(1955年)10月完成で、我が国初の有料橋
長崎空港	世界初	昭和50年(1975年)5月に開港した長崎空港は、大村湾に浮かぶ箕島(みしま)周辺を造成してつくられた世界初の本格的海上空港。